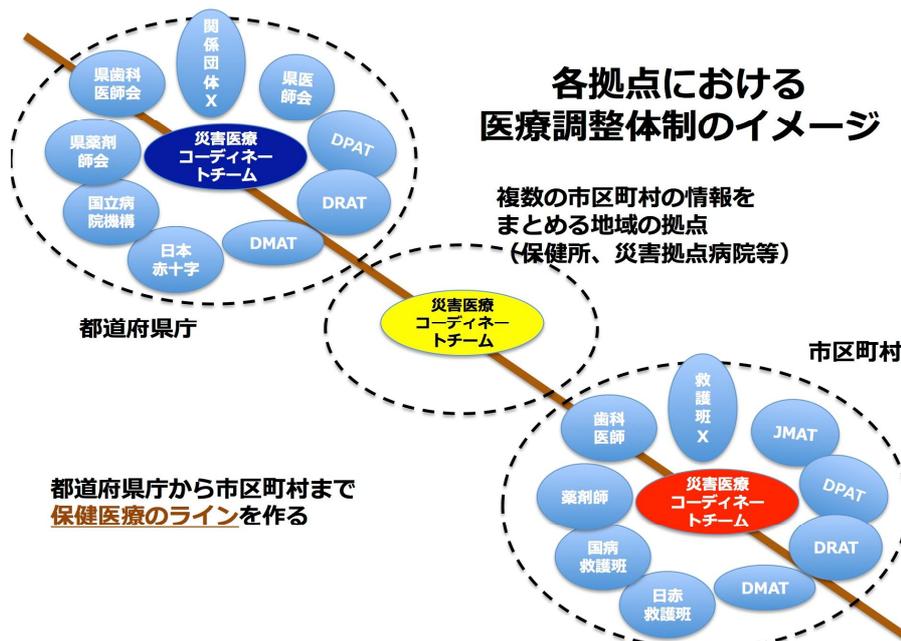
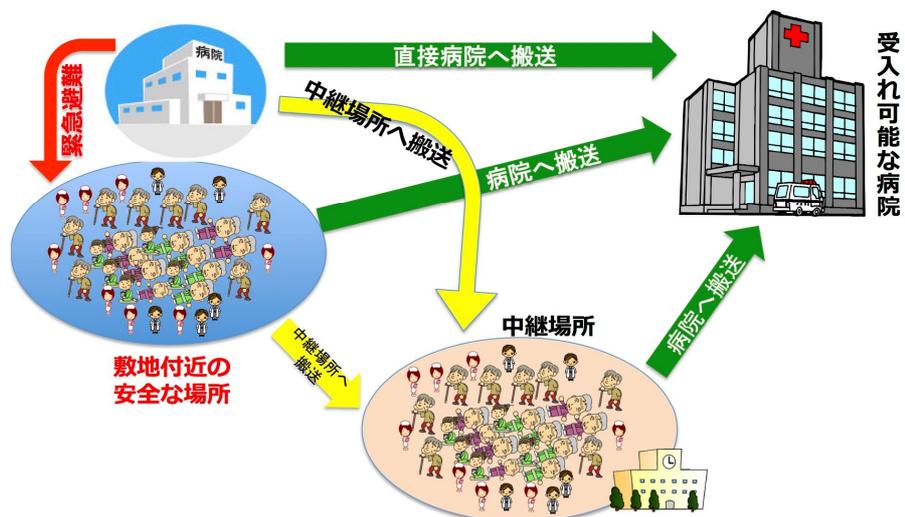


各拠点における医療調整体制のイメージ



(C) KAZUMA MORINO all rights reserved.
© Yamagata Prefecture and Kazuma Morino All Rights Reserved

病院避難の様式



© Yamagata Prefecture and Kazuma Morino All Rights Reserved

3-1 震災時の避難計画の要点

- 1.避難者数**
- 2.避難者の内訳：独歩、担送（酸素、呼吸器、医療機器）**
- 3.避難者名簿・患者情報（紹介状）**
- 4.避難順序**
- 5.避難誘導・経路・介助**
- 6.避難場所**
- 7.指示（アナウンス）**

© Yamagata Prefecture and Kazuma Morino All Rights Reserved

3 震災時の避難計画1、2（15分）

各班で以下について、先ほど回収した報告書の（2病棟分）につき、以下についてまとめて下さい。

- 1.避難者数**
- 2.避難者の内訳：独歩、護送、担送（酸素、呼吸器、医療機器）**

© Yamagata Prefecture and Kazuma Morino All Rights Reserved

情報のまとめ方

4階病棟 患者数40、呼吸器1 担送5、酸素3	5階病棟 患者44、担送9、呼吸器2、術後4 酸素2 天上から漏水あり。
6階病棟 患者数45、担送10、 酸素2、呼吸器2	7階病棟 患者数40、担送5、壁に亀裂 酸素1
8階病棟 患者数35、透析3、担送3、酸素2 棚から薬品飛び出している。	

病棟	患者数	うち担送	うち呼吸器	要酸素	透析	術後	付記
4階	40	5	1	3	0	3	
5階	44	9	2	2	0	4	天上から漏水
6階	45	10	2	2	0	5	
7階	40	5	0	1	0	0	壁に亀裂
8階	35	3	0	2	3	0	棚から薬品飛び出し
計	204	32	5	10	3	12	

© Yamagata Prefecture and Kazuma Morino All Rights Reserved



3 震災時の避難計画 3 (10分)

3-1 避難者名簿

(設問) どのくらいの時間を要しますか？

3-2 診療情報提供 (紹介状)

(設問) 全員分作成できますか？

できなければどのようにしますか？

各班で発表願います。

© Yamagata Prefecture and Kazuma Morino All Rights Reserved

3 震災時の避難計画 3

3-1 避難者名簿
「必須」です。

3-2 診療情報提供（紹介状）
実質転院なので、緊急退避を除き、
最小限の情報提供「診断、治療方針
（DNARなども）、禁忌、輸液、処方」
はお願いしたい。

© Yamagata Prefecture and Kazuma Morino All Rights Reserved

3 震災時の避難計画 4・5（15分）

4避難順序
（設問）お答えください。

5避難誘導・経路・介助
（設問）1) 誘導者はどこの誰、計何名？
2) 経路を確認してください。
3) 担当ならびに換気等の搬送介助に
何名必要でしょうか？

© Yamagata Prefecture and Kazuma Morino All Rights Reserved

3 震災時の避難計画 4・5

4避難順序

独歩患者、護送患者、担送患者の順

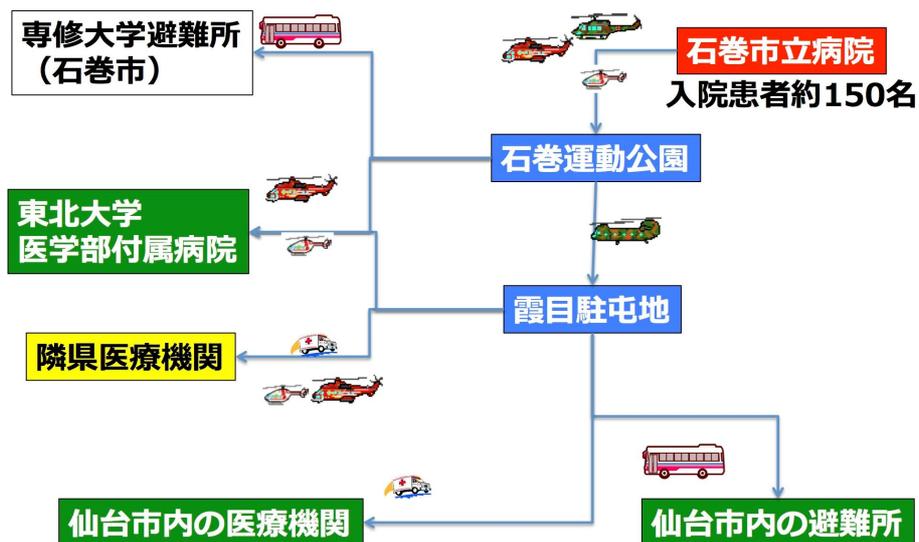
5避難誘導・経路・介助

- 1) 誘導者を具体的に決め、ビブス等目立つ様に
- 2) 経路は見取り図を掲示
- 3) 搬送介助者必要最大数の試算
- 4) エレベーターが使えない状況での、
全員避難にかかる時間と労力の試算

© Yamagata Prefecture and Kazuma Morino All Rights Reserved

実働約3日間を要した石巻市立病院避難

2011 UOEM International Symposium Plenary Session (Disaster Medicine) by Morinoを森野改編



© Yamagata Prefecture and Kazuma Morino All Rights Reserved

病院避難 時間と資源を使う

(実例2) 水戸協同病院避難。入院患者200名のうち140名(60名は自宅退院)をDMAT車両で準夜帯から翌日まで**実働約16時間**。

(実例3) 福島第一原発20km圏と30km圏との間にある医療機関からの病院避難。

県対策本部、国現地対策本部、緊急被ばく医療調整本部、DMAT事務局、厚労省で、**2日かけて議論**。3月17日16時頃DMAT派遣決定、同日19時28分派遣要請(約30時間)。避難は**18日から22日まで実働5日間**、390名。搬送手段はDMAT、被災地内消防、緊急消防援助隊、自衛隊、海保等。

© Yamagata Prefecture and Kazuma Morino All Rights Reserved

病院間搬送にかかる所要時間(分) (福島県と宮城県から山形県への搬送 2011年3月中)

	空路経由 25件	陸路のみ 23件
平均	57	240
メディアン	53	210
最大	155	450
最小	20	67

第33回日本救急医学会 委員会企画1(災害医療検討委員会)津波災害の医療ニーズ 森野資料
© Yamagata Prefecture and Kazuma Morino All Rights Reserved